

図書館だより 3月号

第484号 令和7年3月1日 阿久比町立図書館
〒470-2212 知多郡阿久比町大字卯坂字栗之木谷32-4 TEL0569-48-6231

雑誌カバー広告を募集します

図書館ではサービスを充実・向上させるため、「雑誌カバー広告」を募集しています。申請開始日は3月1日（土）で、掲載期間は広告掲載日から年度末3月31日までとなります。広告は図書館に配架してある雑誌（月刊誌、週刊誌など）の新刊の透明カバーに掲載します。（1冊の雑誌に2社まで）

興味のある方は、ぜひ図書館へお問い合わせください。

※詳細はHPにも掲載しています。

あいがとうを伝えよう

3月9日は、ありがとうの日です。さん（3）きゅー（9）、の語呂合わせになることから、2007年に一般社団法人日本記念日協会で、この日が認定されました。今月はそんな、ありがとうの日にちなんで、「あいがとうを伝えよう」といったテーマで本を集めました。

「ありがとう」はシンプルで身近な言葉。日々生活をする中で、どのくらい使っていますか？また、感謝の気持ちがあっても、普段恥ずかしくて言えなかったりすることもあるのではないのでしょうか。手紙やプレゼントのラッピングなど、感謝の伝え方も様々。この機会に図書館の本を読んで、ぜひ身近な人達に感謝の気持ちを伝えてみてくださいね。

展示ホール

◆ 狂俳英比会作品展

3月9日（日）まで

◆ スケッチ燦展

3月12日（水）～3月23日（日）



3月の図書館カレンダー						
※○印は休館日です。						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

開館時間 火～金 10:00～18:00

土・日・祝 10:00～17:00

☆おはなし会☆

土曜日・日曜日・祝日

午後2時30分から

子ども向け絵本や紙芝居の読み聞かせを開催しています。

新 着 図 書

『絵本戦争』



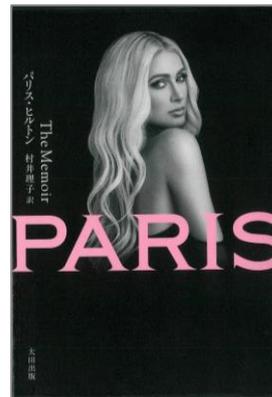
著 者 堂本 かおる

出版社 太田出版

分 類 019.5

アメリカではいま、保守派による禁書運動が暴走している。マイノリティを描いた絵本がなぜ禁書されてしまうのか。NY在住ライターが、禁書となった絵本を通して、アメリカの未来を描き出す。

『PARIS』



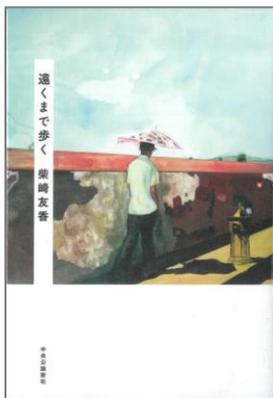
著 者 パリス・ヒルトン

出版社 太田出版

分 類 289

2000年代のメディアと大衆は、女性を、ADHDの当事者を、児童虐待と性暴力の被害者を、どう扱ってきたのか。そして彼女はいかに生き延び、スターとなったのか。パリス・ヒルトンが綴る回顧録。

『遠くまで歩く』



著 者 柴崎 友香

出版社 中央公論新社

分 類 913.6シ

コロナウィルス感染拡大の中、作家のヤマネはあるオンライン講座を担当することに。PCを通して語られる受講生たちの記憶、忘れられない風景や言葉。人と人との新たな繋がりを描く、長篇小説。

『わだかまってばかり日記』



著 者 岩瀬 成子

出版社 理論社

分 類 914.6イ

子供の心を描いてきた作家・岩瀬成子が、自身の子供時代を綴ったエッセイ集。就学前から大人に至るまで、たいていの大人が忘れてしまう、子供時代のままならない時間を語る。

書 名	著 者	出 版 社	分 類
『呪術講座 実習ノート』	加門 七海	KADOKAWA	147.1
『世にもふしぎな法律図鑑』	中村 真	日経 BP 日本経済新聞出版	320.4
『いちねんせいになったら大全』	小学校教師ハチ	ロングセラーズ	376.2
『星の文化史』	後藤 明[編著]	丸善出版	440.2
『文字刺しゅう大全集』		アップルミンツ	594.2
『ロイヤルホストで夜まで語りたい』	朝日新聞出版[編]	朝日新聞出版	673.9
『パウル・クレイ作品集』	パウル・クレイ[画]、黒田 和士	東京美術	723.3
『親子で楽しむ子育てイラスト』	あゆあゆ	KADOKAWA	726.5
『図解で学ぶ めくるめく日本語史の世界』	今野 真二	淡交社	810.2
『雫峠』	砂原 浩太郎	講談社	913.6 ス
『ザ・ルーム・ネクスト・ドア』	シーグリッド・ヌーネス	早川書房	933.7 ス

※新着図書はこの他にもたくさんあります。ぜひ一度町立図書館新着図書コーナーをご覧ください。
 ※新刊のリクエストも受け付けております。新しく出た本では是非図書館に入れてほしい本がありましたら、カウンターに予約票でリクエストをお願いします。なお、リクエストされたものが必ず所蔵されるとは限りませんのであらかじめご了承ください。

図書館の資料は、町の大切な財産です。書き込みや切り取り、ページの折り曲げはしないでください。図書館の資料を汚してしまった、濡らしてしまった、破ってしまった場合は、必ず返却の際カウンターに申し出てください。資料の汚破損や紛失につきましては、弁償していただく場合があります。